

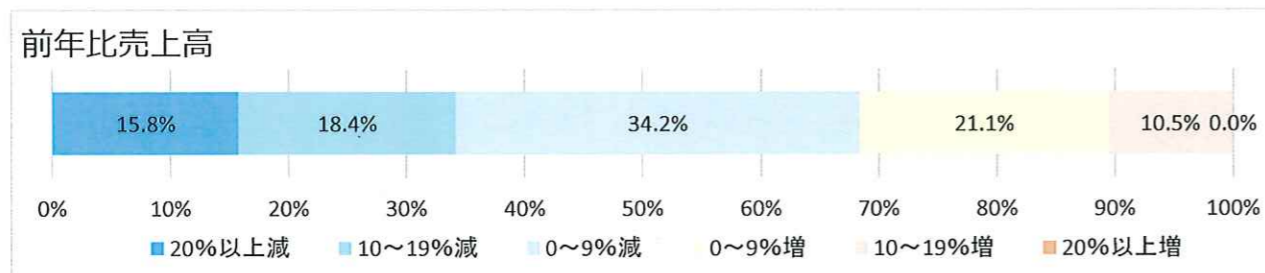
芳賀町商工会管内 景気動向調査報告書【2021年】

■回答者の属性



2021年2月～3月にかけて青色申告決算申告支援を行った38事業所（建設業11、製造業1、卸小売業5、飲食業8、サービス業10、その他3）に対し調査を行った。

■前年比売上高



昨年に比べ売上が増加した事業所が12の31.6%、減少が26の68.4%となった。新型コロナの影響により需要停滞が大きな原因であると思われる。

■所得金額の増減



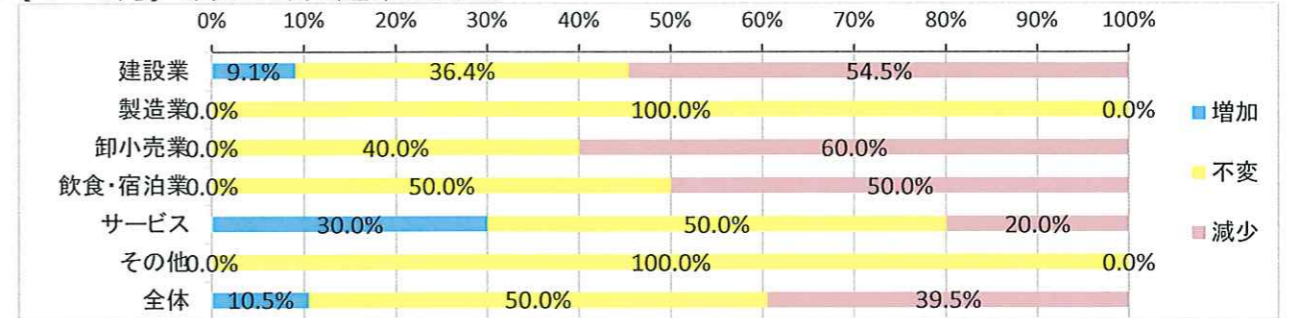
売上が増加した事業所は31%超だったものの、所得金額が増加した事業所は42.4%と増加した。これは、一時支援金・月次支援金や飲食店の時短協力金収入による増加と思われる。

■最近の経営上の問題点

第1位	仕入れ価格の上昇	24
第2位	経費の増加	21
第3位	新型コロナ	19

『仕入れ価格の上昇』が最近の経営上の問題として第1位に挙げられている。これは全業種において上位に挙げられており、外的要因が経営を圧迫していることが推測

■今後（4～6月）の売上の見込みについて



今後（4～6月）の売上高については、全体の10.5%が増加を見込んでいるものの39.5%が減少を見込んでいる。業種別にみると、建設業の54.5%、飲食業の50%が売上減少と回答している。また、全業種の50%が売上不変と回答しており、停滞している需要の喚起がこれからの課題である。

■今後の経営課題について

第1位	経費の削減	22
第2位	販路開拓	12
第3位	接客(営業力)の向上・IT化	11

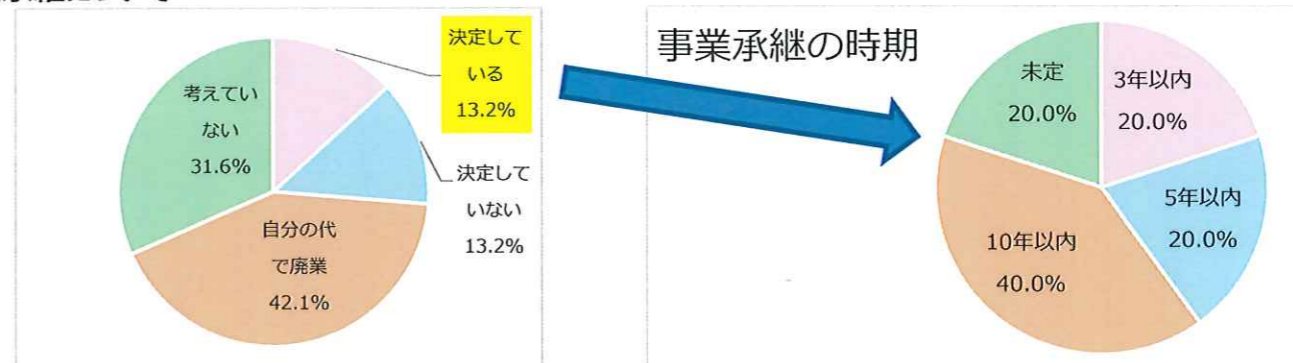
『経費の削減』が今後の経営課題として第1位に挙げられており、特に建設業、飲食業等多くの事業者の課題となっている。

■商工会に希望する支援策について

第1位	補助金・助成金の申請	20
第2位	販路開拓支援	13
第3位	IT化支援	8

商工会に希望する支援策では『補助金・助成金の申請』が第1位となっている。これは、新型コロナ関連支援金の申請支援を行った結果が、今後も

■事業承継について



後継者について調査対象38者のうち、決定している事業者は5社（13.2%）しかおらず、今後、事業承継について積極的に推進していく必要がある。また、廃業を考えている事業者が16社（42.1%）となっており、潜在的創業者の掘り起こしを行っていく必要がある。